

第3回 甲府交通圏タクシー準特定地域協議会

～議事録～

日 時：平成28年4月21日（木）

14：00～15：20

場 所：山梨県自動車総合会館4F 会議室

【開 会】 《事務局》	<p>定刻になりましたので、ただ今から、第3回甲府交通圏タクシー準特定地域協議会を開催させていただきます。</p> <p>本日は、関係者の皆様にはご多忙のところ、ご出席いただき誠にありがとうございます。14日発生した熊本地震は、熊本・大分両県に甚大な被害をもたらし、未だ収束の兆しが見えておりません。お亡くなりになられた方にお悔やみ申し上げますとともに、被災者の皆様にお見舞い申し上げます。</p> <p>申し遅れましたが、本日の司会を務めます山梨県タクシー協会の志村と申します。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、配布資料の確認をさせていただきます。</p> <p>『議事次第』、『構成員名簿』、『出席者名簿』、『配席図』 資料1 『タクシー事業の適正化・活性化に係る取り組み状況』 資料2 『甲府交通圏の利用実態調査結果』 参考資料 『タクシー業務適正化特別措置法の概要』 『タクシー革新プラン2016～選ばれるタクシー～の概要』</p> <p>を用意しております。資料に不足がございましたら、お申し出ください。よろしいでしょうか。</p>
《事務局》 志 村	<p>それでは佐々木会長よりご挨拶を申し上げます。佐々木会長お願いいたします。</p>
【会長挨拶】 佐々木会長	<p>ただ今、ご紹介いただきました協議会の会長を務めさせていただいております、山梨大学の佐々木と申します。皆様、よろしく願いいたします。</p> <p>先ほど、志村専務理事からもございましたように、熊本地震により現在、熊本は交通状況が非常に悪いという中で協議会から調査依頼を受けましたので、明日から熊本に伺う予定です。こういう状況の中でタクシーがどういった役割を果たしているか調査していきたいと考えております。</p> <p>タクシーは公共交通として重要な役割を担っているという認識でございます。現在、タクシー事業は厳しい状況にあると報告を受けておりますので、そういった役割を含めて、今後、タクシーはどうあるべきか、報告を受けながら皆様とご議論して参りたいと存じます。活発なご議論、ご協力をお願いします。</p>

<p>《事務局》 志 村</p>	<p>ありがとうございました。 ここで4月の人事異動に伴いお代わりになられました委員の方々がおられますので、自己紹介をお願いいたしたいと存じます。萩原委員から時計回りをお願い致します。</p>
<p>《各委員》</p>	<p><自己紹介></p>
<p>《事務局》 志 村</p>	<p>ありがとうございました。 ここで、オブザーバーでご出席いただいております山梨運輸支局の皆様及び事務局をご紹介いたします。五十嵐支局長から自己紹介をお願いいたします。</p>
<p>《オブザー バー・事務 局》</p>	<p><自己紹介></p>
<p>《事務局》 志 村</p>	<p>ありがとうございました。 議事の進行につきましては、設置要綱第5条第2項の規定に「会長が総括する」とありますので、佐々木会長お願いいたします。</p>
<p>【議 事】 佐々木会長</p>	<p>それでは議事を順次進めさせていただきます。(1) タクシー事業の適正化・活性化に係る取り組み状況、(2) 甲府交通圏の利用実態調査結果、(3) その他として、「タクシー業務適正化特別措置法の概要」と「タクシー革新プラン2016～選ばれるタクシー～概要」の3件でございます。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>(1) タクシー事業の適正化・活性化に係る取り組み状況についてであります。事務局説明をお願いします。</p>
<p>《オブザー バー》 鈴木首席</p>	<p>【資料1】により 1. タクシー事業の現状を説明</p>
<p>《事務局》 志 村</p>	<p>2. 地域計画の目標ごとの達成状況を説明</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ただ今、ご説明のありました「タクシー事業の現状」、「地域計画の目標ごとの達成状況」について、ご意見、ご質問ございますか。昨年、ご報告のありました内容に新に付け加えたものであります。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>それでは私から1つ、14ページのドライブレコーダー導入についてですが、「甲府交通圏の車両数より多いのは」県全体の数字ですか。また、実際どのようなものに使用され、どのような効果があるのか。</p>

<p>《事務局》 志 村</p>	<p>はい、この数字は県全体の数字です。これを導入することによって、ドライバーの運転が穏やかになる。例えば、運転者が急ブレーキを掛けたか、スピードの出しすぎか等グラフに表れるので指導することが出来ます。また、犯罪抑止や警察の犯罪捜査等への協力、自社の運転者教育への資料にも使用しております。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ありがとうございました。 いろいろと取り組みを行われておりますが、順調にしているもの、っていないものがございます。観光の方で観タクンについても何か問題があればお願いします。 ないようですので、よろしければ「活性化・適正化に係る取り組み状況」についてご了承いただけるでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>「異議なし」の発言 《全員了承》</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、(2)「甲府交通圏の利用実態調査結果」について、事務局説明をお願いします。</p>
<p>《事務局》 志 村</p>	<p>資料2「甲府交通圏の利用実態調査結果」により説明</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ありがとうございました。 (2)甲府交通圏の利用実態調査結果について説明がありました。これは前回の協議会で実態調査が必要ではないかということで調査したものです。調査結果について説明がありましたが、ご質問、ご意見ございますか。</p>
<p>間瀬委員</p>	<p>昨年、私が発言したのですが、素晴らしい調査結果と思います。これを基に配車手配とか、台数とか、お互いに協力関係事業者同士で台数配分等をうまく行えば効率も相当よくなるし、街の排気ガス等も減ってくるのではないかと。 また、こういうデータを基に、どういう時間帯にどう配車にするか、また運転者もこれに基づいて途中で休憩をとるなど、いろいろな方法が顕著に現れてくるような内容と思われる。これを上手に活用すれば、よりよいものができるのではないかと私は期待している。</p>
<p>佐々木会長</p>	<p>ありがとうございました。これを活用していただきたいと思います。この結果をどのような使われ方をされるのか。</p>
<p>《事務局》 志 村</p>	<p>この結果に基づいて、利用者の少ない地域の皆さんにどのようなタクシーにすれば利用していただけるか、聴き取り調査等を行い、需要の掘り起こしを図ってまいりたいと考えております。</p>

佐々木会長	<p>いろいろのことが実態として分かってきているので、この結果を活用して利用促進につなげていただきたい。また、先ほどご指摘いただいたように効率化についても、このデータを基に協会の方で進めて下さい。</p> <p>調査自体の質問ではありませんが、先ほど話しにありましたスマートフォンアプリでも本来データが取れているのかなと思われます。既に調査をしているかもしれませんが、それらと連携できればよりよいものが出来上がるのではないかと思います。</p> <p>先ほどご指摘を受けて思ったのですが、効率化という意味で甲府市内は基本的には流しで客をとることは無いと思いますが、この調査では全くその辺のところ分からない。このデータを基に協会でその辺のところも分析していただくとともに、こういう面白いデータがありますので、これを活用して効率化と利用促進に役立てていただきたい。</p> <p>その他、ご意見、ご質問ございますか。なければ(3)その他について事務局の方で説明をお願いします。</p>
《オブザーバー》 鈴木首席	<p>参考資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシー業務適正化特別措置法の概要 ・「タクシー革新プラン2016～選ばれるタクシー～」概要の説明
佐々木会長	<p>ありがとうございました。その他でご説明のありました「タクシー業務適正化特別措置法の概要」、「タクシー革新プラン2016～選ばれるタクシー～概要」について、ご質問ございますか。いかがでしょうか。</p> <p>国土交通省の方で適正化とタクシー革新プランということで、今のタクシーのサービスをもっと便利に向上させる、安全・安心や生産性の向上という方針に沿って実施していくということです。よろしいでしょうか。</p> <p>以上でございますが、(1)(2)(3)について、ご意見、ご質問ございますか。</p>
代永委員	<p>選ばれるタクシーに入るかも知れませんが、私はいつも車の運転ですが、信玄公祭りのときにタクシーに乗車し、そのとき経験したのですが、今年の信玄公は誰なのか会話をしたのですが運転手さんから、こういう資料があるのですよと提示してくれ、すごく和やかな、気配りのある雰囲気づくりをしてくれました。これから東京オリンピックを控える中で選ばれるタクシーということがあるのかなと感じましたので、ご報告します。</p>
佐々木会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ご指摘いただいた点は、最初のところでご説明いただきましたが、良質なサービスの提供ということで、講習会、研修会など実施しております。今、お話のありました選ばれるタクシーということでタクシーのサービスレベルを上げていただきたいということです。いろいろと提示しておりますが、そういったことも行って頂ければありがたいということです。</p> <p>私もお話を聞いて感じたことですが、会社ごとにサービスが異なるようですが、一般</p>

	<p>の利用者は同じだと思っている。駅からだと順番であるが、サービスは会社ごとに異なるようである。できれば全社同じサービスを行っていただきたい。よろしくない会社があると業界全体のレベルを下げってしまう。是非、協会としてレベルを上げていただきたい。</p>
代永委員	<p>資料1の16ページの右図のエクランはセレオではないですか。</p>
《事務局》 志村	<p>これは間違いです。セレオですので訂正をお願いします。</p>
中井委員	<p>資料2、3ページの利用者の性別と年齢ですが、タクシー利用を考えれば地域の高齢者の利用が低レベルと思われる。新聞で高齢者の交通事故が記載されていますが、タクシードライバーの運転レベルの方が高齢者のレベルより高く、交通手段としてタクシーの方が安全性は高い。そこで高齢者が検査を受けて自分の運動能力に問題があるかないか等について、PRすれば利用者は伸びるのではないか。労働局としても60、70歳代の高齢者の労働災害が出ている。そういったところをPRすれば利用が図られるのではないか。</p>
佐々木会長	<p>ありがとうございました。 調査結果で高齢者の利用が確かに少ない、一番多いのかと思ったが実はそうではない。先ほど資料1でも説明がありましたが高齢者の交通事故は増えている。</p>
《事務局》 志村	<p>高齢者については、警察と協力して運転免許返納者に対し、1割引を実施しており、免許返納者も増えつつある。タクシー利用をしていただけるように私共も宣伝していきたい。</p>
平井委員	<p>先ほどのご意見に対し、事業者として申しますと、統計を執った訳ではなく、イメージで申し上げますが、30～40年ほど前、国民皆免許ということで30、40歳代の方々が夫婦で運転免許をとる時代がありました。その方々が現在、70、80歳代になっている。本来ならタクシーの利用客であるはずの、これら的高齢者は、歩くのは大変だが車の運転は大丈夫という実態にある。また車が無いと移動できないという地域性もあり、多くの高齢者が山梨では運転している実態があり、タクシー利用が少ないのではないかとされる。</p>
大木委員	<p>先ほど、高齢者のタクシー利用の少ないのは、高齢者の運転が根底あると言われましたがその通りである。私の近隣の高齢者が93歳で運転している。奥さんを乗せて買物等に行くので、危ないから運転は止めたらどうだと説得した。しかし、そういう人達は収入がないので、目先のことを考え、タクシーが1割引であっても、お金を出すことを嫌がる。トータルで考えると車を所有するよりタクシーを利用した方が相当節減になるのに理解されない。そんなことばかり言っても進まないの、私共も前向きに考え</p>

	<p>高齢者が利用し易い事業を掘り起ししながら事業を計画していきたい。</p>
佐々木会長	<p>ありがとうございました。高齢者に限らず山梨県全体の交通の問題である。今、会長さんがおっしゃったようにお金の問題は高齢者になかなか理解されない。</p> <p>私の経験から高齢者に車を止めろというのは本人にとって酷なことあり、上手に説明しないと逆に怒られてしまう。何か仕掛けが必要かと思われる。これから高齢者は増えるので交通事故の問題もあり、経済全体としての損失になる。</p> <p>その他、何かございますか。いろいろ課題はございますが、逆に言うと課題が多いと言うことはこれから改善の余地があることなので、これから検討してまいりたいと思います。</p> <p>その他、ご意見、ご質問ございますか。ないようでしたら事務局何かございますか。</p>
事務局 志村	<p>特にございませんが、この協議会は年1回のペースで開催いたしたいと思っておりますが、今年はもう1回開催するようになるかもしれませんので、その節にはよろしくお願い致します。</p>
佐々木会長	<p>その他、委員の皆様何かございますか。ないようですので予定された議事は終了しました。ご協力ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。</p>
【閉会】 《事務局》	<p>佐々木会長には議事進行ありがとうございました。</p> <p>これをもちました第3回甲府交通圏タクシー準特定地域協議会を閉会いたします。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>